

講演番号が入りますので、空欄にして下さい（インデント・タブ設定を変更しないで下さい）。

## 大気中親電子物質 1,2-ナフトキノンに対する細胞内活性イオウ分子の防御的役割

○ 太郎<sup>1</sup>, 下妻 花子<sup>1</sup>, John May<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>昭和大・薬, <sup>2</sup>常総大院・薬)

タイトルはゴシック体 (14 ポイント) でご作成下さい。英文字は Helvetica または Arial をご使用下さい。行間は 16 ポイントです。変更しないで下さい。

【目的】大気中親電子物質である 1,2-ナフトキノン (1,2-NQ) は細胞内において反応性システイン残基を有するセンサータンパク質と容易に共有結合を形成し、

【方法】ヒト気管上皮由来BEAS-2B細胞を用い、

【結果および考察】BEAS-2B細胞を1,2-NQに曝露した結果、

タイトル以外の所属・氏名および本文は、明朝体 (12 ポイント) でご作成下さい。英文字は Times ないし Times New Roman フォントをご使用下さい。行間は 14 ポイントになっています。変更しないで下さい。

### Role of reactive sulfur species in protection against 1,2-naphthoquinone-induced cytotoxicity in human bronchial epithelial BEAS-2B cells

○Taro Showa<sup>1</sup>, Hanako Shimotsuma<sup>1</sup>, John May<sup>2</sup> (<sup>1</sup>Fac. Pharmaceut. Sci., Showa Univ., <sup>2</sup>Grad. Sch. Pharmaceut. Sci., Joso Univ.)

1,2-naphthoquinone is an atmospheric electrophile-----